

Dr.リトルが教える 医学英語スピーキング が素晴らしい上達する方法

症例プレゼンや日常臨床、学会発表などで
聞き手を惹きつける話し方の秘訣と英文例

推薦の言葉	浅野嘉久	3
序	翻訳：藤谷茂樹	6
監訳の序	町 淳二	8

序章

Dr.リトルの英語スピーキングクラスへ ようこそ！

翻訳：藤谷茂樹

1 “The proof is in the pudding. (論より証拠) ”	18
2 “Sensei (先生) ”	20

第1章

Credibility って何? ～テキる話し手はココが違う！

翻訳：井上信明

1 アリストテレスに学ぶ信頼される秘訣	25
1 アリストテレスの考えるエース (credibility) とは？	25
2 Dr.リトルが考えるエース (credibility) の構成要素	27
2 何が Credibility を形作るのか？	28
1 すでに与えられているもの (The givens)	28
2 評判 (Reputation)	29
3 服装と身だしなみ (Dress and grooming)	30

4 話の内容と構成 (Content/Analysis)	32
5 話の伝えかた (Delivery)	33
6 使用する言葉 (Language)	37

3 おわりに

43

★訳者コラム アメリカ臨床留学を成功させた日本人医師が教える秘訣

その1 プロフェッショナルとしての英語を身につける方法	井上信明 44
その2 まずは「泳ぎかた」を覚える	岡本 耕 48
その3 臨床留学のタイミングを逃すな！	岸本暢将 51

第2章

Credibilityをゲットする 英語スピーチングの秘訣

1 症例プレゼンにおける

話の内容と構成 (content/analysis) の秘訣

翻訳：岡本 耕 56

1 「正しい」プレゼンの基準	56
2 大まかな基準	57
3 プrezentationする項目とその順番	57

2 症例プレゼンにおける

話の伝えかた (delivery) の秘訣

翻訳：岡本 耕 59

1 ボディーランゲージ (Body Language)	59
2 声 (Voice)	60

3 症例プレゼンにおける

使用する言葉 (language) の秘訣

翻訳：岡本 耕 61

1 事前に理解しておくこと (Comprehension)	61
2 発音 (Pronunciation)	62
3 明瞭に話すこと (Articulation)	62
4 その他の注意点	63
5 さらなるコツ	63

4 日本人医師はココが苦手！

翻訳：ビーコロフト三枝絵美 64

1 "r" と "l"	64
2 "sh" と "s"	64
3 "g" と "a"	65
4 使用頻度が高く、発音を誤りやすい16単語	65
5 語尾の "a"	67
6 恥ずかしい結果となる医学用語	67
7 重ねて忠告	68
8 アメリカ人医学生も苦戦する単語	68

5 知っておきたい医学俗語 (Medicalese) Part 1

翻訳：瀧香保子 70

1 Irregularly irregular (不規則な不整脈)	70
2 Presented with (～で来院した)	71
3 Appreciate (が認められる)	71
4 Grossly Normal (ほぼ正常)	72
5 Night Float (ナイトフロート)	72
6 In House (インハウス)	72
7 Status Post (～後)	73
8 Subjective Weakness (自覚的脱力感)	73
9 Productive Cough (痰を伴う咳) / Non-productive Cough (痰を伴わない咳)	73
10 Establish a Care (かかりつけ医をもつ)	74
11 Secondary to (～による)	74
12 Resection (切除)	74
13 Erythematous (紅斑性の・赤い)	75
14 Wise (～に関してはあ～)	75
15 Pimp (ピンプ)	75

6 これは役立つ医学俗語 (Medicalese) Part 2

翻訳：筒泉貴彦 77

1 Supra (～以上の、過剰の) / Sub (～以下の、基準以下の)	77
2 Passive Motion (受動的運動)	77
3 Focal (局所的な、焦点である)	78
4 Obtunded (意識のレベルが悪い、傾眠状態の)	78
5 Resident (研修医) / Intern (初期研修医)	79
6 Mechanical Fall (力学的要因による転倒)	79
7 Etiology (原因、病因)	80
8 Essential (本態性の)	80
9 Idiopathic (特発性の)	80
10 Anicteric (黄疸のない)	81

11 Injected (充血した)	81
12 Incarcerated (陥頃している)	81
13 Early Satiety (早期に満腹感を覚えること)	82
14 Afebrile (発熱していない)	82

7 さいごに

翻訳：筒泉貴彦 83

★訳者コラム アメリカ臨床留学を成功させた日本人医師が教える秘訣

その4 研究留学のススメ	ピークロフト三枝絵美 85
その5 アメリカ臨床研修に不可欠の要素	瀧香保子 89
その6 よく話し、よく備える	筒泉貴彦 92

第3章

Dr. リトルが実践するメキメキ上達する 英語スピーチング指導術

翻訳：荻原 慎

1 口頭でのフィードバック	96
2 自宅練習	96
3 音声付き辞書	97
4 グループレッスン	97
5 ときにはふざけたり、大げさに	97
6 冠詞	98
7 生徒同士で教えあう	99
8 ジェスチャーはほどほどに	99
9 他人とではなく、自己との戦い	99
10 間違いを恐れない	100
11 その他	100

★訳者コラム アメリカ臨床留学を成功させた日本人医師が教える秘訣

その7 外科医の目から見たプレゼンのコツ	荻原 慎 102
その8 書く、間をとって調べる	波戸 岳 105
その9 自信をもち、プレゼンの流儀を身につける	藤谷茂樹 108
その10 自分の力を發揮するために必要な3つの要素	本田 仁 111

第4章

人のフリ見て我がフリ直す スピーチ実例徹底解剖

1 ここがスゴイ！バラク・オバマの演説・レトリック 翻訳：波戸 岳 116

1 はじめに	116
2 一般的な観点から批評すると…	118
3 修辞的な観点から批評すると…	125
4 まとめ	139

2 反面教師!? サラ・ペイリンの演説

翻訳：本田 仁 140

1 はじめに	140
2 そもそもレトリックだろうか？	141
3 批評のまとめ	142
4 問題点の詳細	142
5 まとめ	145

★著者コラム Dr.リトルのニッポン観察録

その1 日本人女性の隠れた力 翻訳：ピークロフト三枝絵美 147

第5章

海を渡り成功を収めた6人の侍たち ～英語スピーチ上達の道

■ Doctor #1

翻訳：藤谷茂樹 152

本人からのメッセージ＜藤谷 茂樹 医師＞

■ Doctor #2

翻訳：井上信明 154

本人からのメッセージ＜井上 信明 医師＞

■ Doctor #3

翻訳：波戸 岳 156

本人からのメッセージ＜波戸 岳 医師＞

■ Doctor #4

翻訳：本田 仁 157

本人からのメッセージ＜本田 仁 医師＞

■ Doctor #5

翻訳：筒泉貴彦 159

本人からのメッセージ＜筒泉 貴彦 医師＞

■ Doctor #6

翻訳：岡本 耕 160

本人からのメッセージ<岡本 耕 医師>

★著者コラム Dr. リトルのニッポン観察録

その2 日本人男性は隠れた紳士

翻訳：荻原 慎 162

著者のあゆみ

～Dr. リトルの国際的でcredibleな経歴をひととく

翻訳：岸本暢将

1 國際的な教育 Dr. リトルの履歴書

1 始まり	165
2 家庭教師	166
3 ハワイ大学医学部での教育	167
4 大阪学院大学での授業	168
5 ハワイ大学研修プログラムのコンサルタント	169
6 ワークショップ	169
7 褒賞	169

付録 プレゼン評価シート 翻訳：瀧香保子 170

あとがき 翻訳：岸本暢将 174

索引 176